

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 5月 10日

事業所名 児童デイサービストリトンⅡ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	1	5	2	Ⅱを積極的に活用 している	児童の利用人数によっては適切なスペース の確保が難しいこともある
	2 職員の配置数は適切である	3	3	2		
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている	6	1	1		
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いる	5	2	1		
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげている	6	2	0		
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	4	3	1		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	0	5	3		今後検討していく
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	7	1	0		
適切 な 支 援 の 提 供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	4	4	0		
	10 子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 している	3	5	0		
	11 活動プログラムの立案をチームで行って いる	5	2	1		
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫し ている	4	4	0		
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	1	5	2		適宜、情報共有や月1回の児童情報共有や 支援内容等の見直しを行っている
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成している	2	4	1		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	7	0	1		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	1	4	3		
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	5	0		
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デ イサービス計画の見直しの必要性を判断し ている	5	3	0		
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている	3	4	1			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	6	2	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている	6	2	0		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	2	6	0		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	5	3	0		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	4	2	1		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	3	5	0		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	0	3	5		今後交流の機会を増やせるよう検討していく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	1	2	4		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	5	3	0		
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	2	2	4		今後交流の機会を増やせるよう検討していく	
保護者への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	5	2	1		契約時に説明を行っており、必要時都度説 明を行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	4	4	0		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	1	2	5		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	3	4	1	苦情窓口を明確 にし対応も全体 で統一	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	1	4	3	必要時にその都 度対応している	
	35	個人情報に十分注意している	8	0	0		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	6	2	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に関かれた事業運営を図っている	3	5	0		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	4	1		今後委員会等でマニュアル等を作成し周知していく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	2	0		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	2	0		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	3	0	委員会が立ちあがったので全体に広げ定期的実施	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	2	0	アレルギーのある利用児の情報は全職員に周知徹底している	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0	0		